

米国経済・株式市場情報

SOX指数が10月15日に史上最高値更新

半導体需要の回復・拡大期待等が背景か

- ▶ SOX指数（フィラデルフィア半導体株指数）が10月15日、約3ヵ月ぶりに史上最高値を更新。半導体需要の拡大期待等が背景か。
- ▶ 予想P E R（株価収益率）水準等から判断して、足元のSOX指数は過熱感を強めつつあるように思われる。悪材料が出た場合には下落率が大きくなる可能性も。

(1) SOX指数が史上最高値を更新

- 半導体関連銘柄の動きを示すSOX指数が10月15日に約3ヵ月ぶりに史上最高値を更新しました（図表1）。10月15日時点の年初来騰落率は+40.7%と、米国株式市場全体の動きを示すS & P 500指数の+19.5%を上回っています。

(2) SOX指数史上最高値更新の要因

- ① 世界の半導体売上高の底入れ観測：中国の通信機器大手に対し米国が課した電子部品の禁輸措置等を受け、2018年10月をピークに2019年3月にかけて約20%減少した半導体売上高が、4月以降は回復傾向となっています。米中貿易摩擦が過熱化した8月も増加が続いたこと（図表2）で、同売上高の底入れ観測が強まった可能性があります。
- ② 5G（5th Generation、第5世代移動通信システム）向け半導体需要の拡大期待：2020年から本格的な運用が始まると見られている新しい通信方式5G向け半導体需要の拡大期待も要因になったものと見られます。
- ③ 半導体関連団体などの強気の見通し：上記②等を背景に、半導体や半導体製造装置等に関する業界団体や調査機関等が2020年に半導体メーカーの設備投資や半導体価格が回復または回復が本格化するとの見通しを発表したことも買い安心感を誘ったものと思われれます。

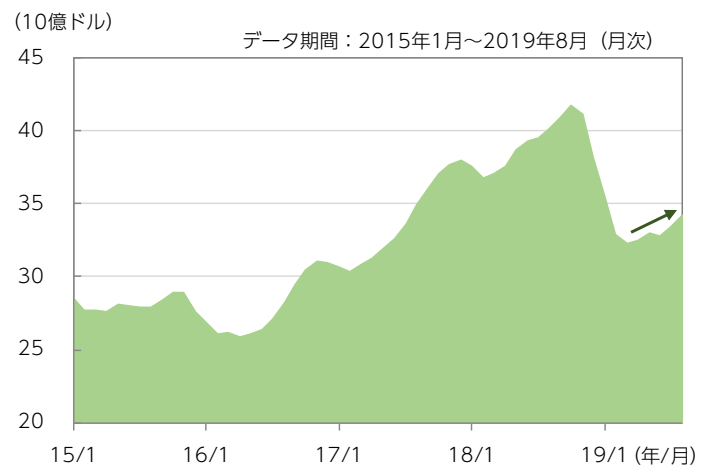
(3) SOX指数の今後の見通し

- SOX指数の予想P E Rは10月15日時点で19.9倍と、S & P 500指数の18.2倍を超えており、また2010年1月以降では最も高い水準近くまで上昇しています。2018年末にかけて縮小したS & P 500指数との乖離も再び大きくなっており（図表3）、足元のSOX指数は過熱感を強めつつあるように思われます。
- 5G関連の半導体需要拡大期待等に支えられSOX指数は上昇基調をたどるものと考えますが、短期的には過熱感に対する注意も必要であるように思われます。米中貿易摩擦の再燃等の悪材料が出た場合、S & P 500指数に比べてSOX指数の下落率が大きくなることも想定されます。

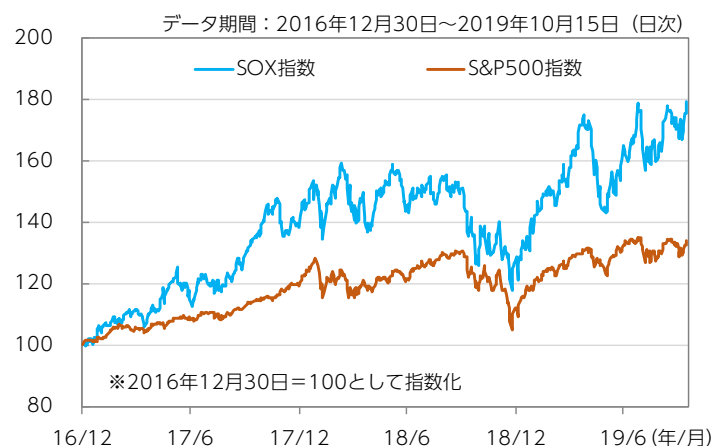
図表1：SOX指数の推移



図表2：世界の半導体売上高



図表3：SOX指数とS&P500指数



【当資料に関する留意点】

- 当資料は、市場環境に関する情報の提供を目的として、ニッセイアセットマネジメントが作成したものであり、特定の有価証券等の勧誘を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。実際の投資等に係る最終的な決定はご自身で判断してください。
- 当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 当資料のいかなる内容も将来の市場環境等を保証するものではありません。
- 当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。
- 当資料に投資信託のグラフ・数値等が記載される場合、それらはあくまでも過去の実績またはシミュレーションであり、将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮していませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。
- 投資信託は投資する有価証券の価格の変動等により損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託の手数料や報酬等の種類ごとの金額及びその合計額については、具体的な商品を勧誘するものではないので、表示することができません。

<設定・運用>



ニッセイアセットマネジメント株式会社

商号等：ニッセイアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者

関東財務局長（金商）第369号

加入協会：一般社団法人投資信託協会

一般社団法人日本投資顧問業協会

ニッセイアセットマネジメント株式会社

コールセンター 0120-762-506（受付時間：営業日の午前9時～午後5時）

ホームページ <https://www.nam.co.jp/>